

自由民主党
総務会長 遠藤利明 様

2022年9月9日
ティグシ連合会
理事長 橘 悦 二

中小企業・小規模事業者の存続と発展を目指して

日夜の取り組みに厚く敬意を表します。

私どもティグシ連合会は、中小企業・小規模事業者の「いのちとくらしを守る」ことを使命とし、「平和・人権・環境」を大切にしたい真に豊かな活力のある社会の発展に寄与することを目的とした全国で3万者余りの中小企業・小規模事業者が集う団体です。

本年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻では非常に悲しい状況が続いております。国際社会は経済制裁や武器供与で停戦を目指していますが、なかなか思うようには進んでいません。今こそ日本が即時停戦に向けた積極的な和平外交の展開を願うばかりです。

コロナウイルス感染拡大から2年半が経過する中、中小企業・小規模事業者は多岐にわたる支援策によって助けられてきました。しかし、まだまだ厳しい状況が続いております。実態把握と厳しい業界への即効性のある支援をよろしく願いいたします。以下私どもの具体的重点5項目を要望いたします。

1. 納税者権利憲章の制定を求めます。

今日の税制改正では納税者の義務拡大が図られております。OECD 主要国で憲章が制定されていない国は日本のみといわれていることから次の4点を含む憲章の制定を強く求めます。

- 1) 主権者たる納税者を善良なる者として取り扱われるものであること
- 2) 納税者が自己について国が保有している情報の開示を求める権利があること
- 3) 独立した第三者機関での公正な権利救済がなされること
- 4) 年末調整制度の廃止と全員確定申告制度を実施すること

2. 所得の再分配機能を強化させる税制を求めます

3. 令和5年10月に実施予定の消費税インボイス制度導入の凍結を求めます。

4. 政府管掌社会保険料の事業主負担の軽減及び労働保険、社会保険の保険料算定期間を暦年に変更することによる事業主の事務負担軽減を求めます。

5. 新型コロナウイルス感染症の影響により借入れた資金の返済について柔軟な対応と借入金の減免などの制度の創設を求めます。